

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2013_10_27 広島会場 参加 22 名)

～みんなに読む喜びを伝えるための知識と技術を学ぼう～

1. この講座をどちらでお知りになりましたか

新聞・雑誌	4	中国新聞 4
ちらし	7	
友人・知人の紹介	5	
ウェブサイト・ブログ	1	まぐまぐ LD ニュース
メーリングリスト	1	出版 UD 研究会
ダイレクトメール	1	
その他	1	財団職員の紹介 1
合計	20	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
18	2	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーを幅広くとらえることができました。今までは学習障害やロービジョンについて、電子図書の活用について講演を聞いたことがありましたが、成松先生のお話は視点が広がりました。 ・バリアフリー資料のこと、それを必要とする方の特性（何が障害となるのか）など詳しく知ることができました。映像も話も大変わかりやすかったです。 ・河野先生の教育の目標、とても揺るがない信念、熱く受け止めました。支援方法も目からウロコです。子どもの姿（持っている困難さ）を見つめるきっかけとなることの多い内容です。技術をととても学ばせて頂きました。 ・視覚、LD などの障害について、よくわかりました。 ・視覚だけでなく、すぐに役立つ情報が入ってきたので、今後すぐに子どもたちにプラスになると感じました。 ・具体的な情報を、わかりやすい言葉で説明いただいた。 ・様々な事例を紹介していくことで、それぞれの多様性に合った支援をしていくことが重要だと分かった。具体的な支援法を教えていただいたので、とても参考になった。 ・未知の事柄がたくさんあり、大変参考になった。それぞれの先生の実践も素晴らしかったです。 ・知らなかった事がたくさんあり、参考になりました。 ・知らなかった事、いろいろ学習できました。 ・3名の講師の先生方のお話が、いずれも豊富な情報量で、たいへん勉強になりました。今日帰ったらすぐにダウンロードしたいアプリもたくさん紹介していただき、わくわくしています。伊藤忠さんの理念にも共感いたします。道連れになっていきたいと思えます。 ・子どもの様子をとらえるためのヒントをたくさん頂くことができました。子どもの指導に使えるものを具体的に紹介していただき、とても助かりました。様々な角度からのお話をありがとうございました。 ・色々な支援方法を学ぶことができました。できることから実践していこうと思います。中学校の教員なので、中学生対象のマルチメディア DAISY が増えると嬉しいです。 ・子どもたちが知識を得る方法と、いろいろな視点で話して頂いたことは、大変勉強になった。また、どういったニーズに対して、どんな支援機器があるかを知り、大変参考になった。 ・図書の情報、発達障害児への支援等、私が知りたい情報が満載でした。

- ・以前から興味がありましたが、(広島でこのような機会があったのかもしれませんが…) ウェブサイトで目にし、すぐに申し込みました。著名な先生のお話を直接聞くことができ、感謝申し上げます。
- ・何の知識もなく受講させていただきましたが、子どもの困りの原因と支援についての大きな手がかりをいただいたと思います。大変参考になりました。
- ・ 1) とにかく親切 2) きちんとした説明。私のような素人にも分かり易い 3) 日曜日、お休みなのにありがとうございます 4) 立派な先生のお話を聞く事ができました 5) もっともっと輪が広がる事を願います。

やや満足の理由

- ・ LD の支援について非常に参考になりました。今まで視覚障害についてあまり興味がなかったのですが、分かりやすい話で良かったです。マルチメディア DAISY の実践報告会があれば、さらに良かったです。
- ・都合があり、最後まで受講することができないため。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・ DAISY の使い方等、実践を今後知りたいです。
- ・昔話をマルチメディア DAISY 化される時は、絵はアニメっぽいのではなく、リアルさ(昔らしい感じ)にされた方が良いと思います。
- ・ロービジョンの知識がなかったため、氏間先生のお話は少し専門的すぎ、理解できなかった所もありました。3人の先生のお話、財団の方のお話はとても興味深いもので、もっと多くの人が聞ける会場であれば良かったのと思います。
- ・思った以上にタブレットやスマートフォンが活用出来る事を知り、たいへん驚きました。
- ・読書好きですが、だんだんと老眼がひどくなり、読むのが大変になってきています。色々な研究がなされ方法や機器も発達し、読書しやすい環境になってきているのが嬉しいです。
- ・大脳には音声言語のための専門領域があり、学習しなくても音声言語は獲得できる。これなんか色々利用できそうで……。このことが分かって、色々な可能性が見えてきました。
- ・読み書き障害があっても、知識の吸収、表現のための方法がどんどん開発されてきているようで、とてもいい事だと思います。
- ・図書館でも年に1回、福祉機器や録音図書の体験会を開いています。今日お聞きしたことを参考に、広報の仕方など工夫していけたらいいなと思いました。
- ・今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。障害者以外の方に、いかに理解を広げていけるかが肝心。私もその一員になって頑張りたい。伊藤忠記念財団の皆さん、共にごがんばりましょう。
- ・台風対応への丁寧な対応に心温まりました。「道連れ」という言葉が良かったです。始まる前から最後までとても良かったです。
- ・これからも、伊藤忠記念財団が色々な図書を作られることを楽しみにしています。
- ・今後も定期的に研究会があれば良いと思います。広島ではまだ十分に情報が広まっていないのですが、保護者の方々は、情報を得たがっておられます。
- ・高知県でもぜひ開催してください。